



各位

2026 年 9 月 29 日

株式会社グリーンエナジー & カンパニー

(証券コード：1436)

**当社グループ保有の系統用蓄電所、京都府で運用開始
～鹿児島・広島に続く 3 拠点目、関西エリアへ展開～**

株式会社グリーンエナジー & カンパニー（本社：徳島県松茂町、代表取締役社長：鈴江 崇文、以下「当社」）は、100%子会社の合同会社マイクロ GX 京都が京都府福知山市土師で建設を進めていた系統用蓄電所について、工事を完了し、電力系統への連系および運用を開始したことをお知らせいたします。

本蓄電所では、当社の 100%子会社である株式会社グリーンエナジー・プラスが EPC、株式会社 GREEN ACTION がアグリゲーション、株式会社グリーンエナジー・ファシリティーズが O&M を担当し、開発から運用までグループで一貫して担っています。

本件の背景と目的

当社グループは、中期経営計画「GREEN300」において、系統用蓄電所の開発数の最大化を進めています。同時に、その先の成長構想「サステナグロース 1000」で目指すストックビジネス比率の向上に向け、蓄電所の保有・運用体制を整えています。

当社グループが保有に参画する系統用蓄電所は、鹿児島・広島に続き、本蓄電所が 3 拠点目となります。今回の運用開始により、保有拠点は関西エリアにも広がりました。異なる電力エリアで自ら保有・運用することで、エリアごとの市場環境や運用実績に基づく知見を蓄積し、その経験を蓄電所の開発・販売にも生かしてまいります。今後は東京電力・中部電力管内を含む他の電力エリアへの展開も視野に入れ、開発・保有・運用の実績を積み重ねてまいります。本蓄電所は、電力需給の安定化に貢献するとともに、将来のストックビジネス拡大に向けた取り組みの一つです。

<事業概要>

名称	合同会社マイクロ GX 京都
事業主体	福知山市土師蓄電所
出資事業者	株式会社グリーンエナジー &カンパニー
所在地	京都府福知山市
定格出力	1,999kW
定格容量	8,146kWh
電池方式	リン酸鉄リチウムイオン電池

今後の展望と「マイクロ GX 構想」への展開

本蓄電所は、単なるエネルギー資産にとどまらず、将来的に当社グループが提唱する「マイクロ GX 構想」を推進する蓄電所施設としても位置付けております。将来的には、地域の事業者や自治体をはじめとする多様なプレイヤーの出資参画を実現し、地域内でエネルギーと資金が循環する「地域経済循環モデル」の構築を目指します。脱炭素社会の実現と地域経済の活性化の両立に向け、持続可能なエネルギーインフラの整備に貢献してまいります。

当社は、全国各地での系統用蓄電所事業を通じて、持続可能なエネルギー社会の構築と企業価値の向上を図ってまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社グリーンエナジー &カンパニー

IR 担当：柴田・二木

ir@green-energy.co.jp

【系統用蓄電所に関するお問い合わせ】

株式会社グリーンエナジー &カンパニー

系統用蓄電所グループ

battery@green-energy.co.jp

※詳細は以下をご覧ください。

<https://green-energy.co.jp/service/storage-battery/>

以上